

(別添 3)

例8 

顔	下-----→	下-----→	戻
パーティー	いる	PT-2	つまらない(オ) PT-1
上	ル		
開			
パーティー	イタ		エ

訳: 私はあなたがパーティーにいたことに気づかなかった。

注: 例7と同様な例文。

例8-高齢者(女性)A 

	下	前-----→	戻	後	前横向き
パーティー	時	集まる	時	居る	PT-2
					わからない
					CL(すれちがう)
					あっそう
		ル		上	上
		細		丸	
パーティー	トキ	パ	トキ	イタ	

訳: パーティの時、あなたが出席していたのを知らなかった。すれ違ったのね。

注: 例8と同内容の高齢者の表現。例8は「つまらない(オ)」を人に対して使っているのだから、高齢者には「相手を侮辱するとても失礼な言い方」として受け取られる。

例8-高齢者(女性)B 

前	顔	顔	後	後斜	顔→
友達	一緒	食べる	CL(向かい合って座る)	おしゃべり	時
					居る
					PT-2
					あっそ
					う 頼む
					上
			細	細	丸
トモダチ	イツヨ	ア		イタ	オ

訳: (友達と食事をしている時)あら、あなたも居たの。気付かなかった。ごめんなさいね。

注: 例8-高齢者(女性)A が広い場所で友人が居たことに気付かなかった場合の表現。B はすぐそばに居た友人に気付かなかった場合の表現。同じ「気付かなかった」でも状況によって表現が異なる。

[4] 係わりたくない、相手にしない

* 高齢者は人に対して「つまらない(オ)」を使うのは相手を下に見ることにつながるため、そもそも「係わりたくない、相手にしない」という人に対する意味での使用はない。

(別添 3)

例9

	下	斜	斜	----->	戻
友達	考える	方法	抵抗①	つまらない(オ)	PT-1
	上		上	ル	ル----->
			閉	閉	----->
トモダチ	カンガエ	カタ	—	エ or ピ°	or -

訳: 私は友達と考え方が相容れないので, 一切相手にしない。

注: 「係わりたくない」, 「相手にしない」の意味。口型は「エ」または「ピ」または「—」を伴い, 「エ」→「ピ」→「—」の順に程度が重くなる。

例9-高齢者(女性)

	下				ふらふら
PT-1	友達	考え方	PT-3	合わない(テ)	ほっとけ
			上	ル	----->
				細	----->
	トモダチ	カンガエカタ		舌出し	イorピ°

訳: 私は友達と考え方が相容れないので, 相手にしない。

注: 例9と同内容の高齢者の表現。

例10

	額		斜	ふらふら	横向き
母	うるさい	いつも	PT-3	つまらない	
	上			ル	----->
	開			閉	----->
ハハ	ウルサイ	イツモ		—	

訳: 母はいつも口やかましいので, 相手にしない。

注: 例9と同様な例文。

忘れる(07)

忘れる

[1] 忘れる

例1

			斜	
行く(ヒ)(下)(1→3)	方法	忘れる	PT-1	

(別添 3)

注:口型「エ」で「あいまい」。目細で「失敗」の感情を表す。自分以外の人に言う場合は「不満」の感情になる。

例5

斜		
行く (ヒ) (下) (1→3)	方法	忘れる PT-1
ル————→		
閉→戻		
ク	ホウホウ	パ°

訳: 行き方をすっかり忘れた。

注:口型「パ」を伴い、「きれいに忘れる」「完全に忘れる」結果を表す事実を表す。ここでは、目閉→戻で強調され「きれいさっぱり忘れた」という意味。例6との違いに注意。

例6

斜		
行く (ヒ) (下) (1→3)	方法	忘れる PT-1
ル————→		
閉→細		
ク	ホウホウ	パ

訳: 行き方をすっかり忘れちゃった。

注:口型「パ」で「きれいに忘れた」結果。目閉で「失敗」の感情を表す。自分以外の人に言う場合は「不満」の感情になる。例5との違いに注意。

例7

前		
下		
行く (ヒ) (下) (1→3)	方法	忘れる PT-2
ル————→		
ク	ホウホウ	ピ°

訳: あなたは行き方を忘れたんですか。

注:口型「ピ」を伴い、怒りを表す。相手に対し事実確認を表す。口型「ピ」は怒りを表すため、自分に対しては使えない。例8との違いに注意。

例8

前		
---	--	--

(別添 3)

行く(ヒ)(下)(1→3) 方法 忘れる PT-2		
ル	→	
	細	→
イク	ホウホウ	ピ°

訳:あなたは行き方を忘れましたね。

注:口型「ピ」で怒り,目細で「不満」の感情を表す。口型「ピ」は怒りを表すため,自分に対しては使えない。例7との違いに注意。

例9

	斜→	
戻		
行く(ヒ)(下)(1→3) 方法 忘れる PT-1		
上		
	閉	
イク	ホウホウ	プ°

訳:行く方法を覚えていようと思わなかった。

注:口型「プ」を伴い,「聞き流す」「覚えている必要がない」「気に留めない」という意味。気に留めなかったという事実を表す。例10,11との違いに注意。

例10

	斜→	
戻		
行く(ヒ)(下)(1→3) 方法 忘れる PT-1		
上	上	
	閉→細	
イク	ホウホウ	プ°

訳:行き方を覚えようと思わなかった。

注:口型「プ」を伴い,「聞き流す」「覚えている必要がない」「気に留めない」という意味。目細+眉上+頭の動き「斜→戻」で「初めから覚える気がない」という悪意の感情を表す。例9・11との違いに注意。

例11

	斜	
行く(ヒ)(下)(1→3) 方法 忘れる PT-1		
	ハ	
	閉→細	

(別添 3)

ク	ホウホウ	プ°
---	------	----

訳: 行き方を聞き流しちゃった。

注: 口型「プ」を伴い、「聞き流す」「覚えている必要がない」「気に留めない」という意味。目細+眉ハ+頭の動き「斜」で「聞き流して失敗した」という感情を表す。自分以外の人に言う場合は「不満」を表す。例9, 10との違いに注意。

例 12

前		
行く(ヒ)(下)(1→3)	方法	忘れる
上-----→		
丸-----→		
ク	ホウホウ	へ°

訳: 行き方をうっかり忘れた。

注: 口型「ペ」を伴い、「うっかり忘れた」の意味。事実の説明。例13との違いに注意。

例 13

前		
行く(ヒ)(下)(1→3)	方法	忘れる
ハ-----→ ル-----→		
細-----→		
ク	ホウホウ	へ°

訳: 行き方をうっかり忘れちゃった。

注: 口型「ペ」を伴い、「うっかり忘れた」という意味。目細で「うっかり忘れた」ことに対して「まずい」という失敗の感情を表す。自分以外の人に言う場合は「不満」を表す。例12との違いに注意。

例 14

横ふ		
り		
行く(ヒ)(下)(1→3)	方法	忘れる PT-1
ク	ホウホウ	ホ°

訳: なぜか行き方を忘れた。

(別添 3)

注:口型「ポ」を伴い、忘れたことに対する疑問を表す。事実の説明。文末に「どうしてだろう」という非手指動作が表れている。例15との違いに注意。

例 15



				横ふ
リ				
行く(ヒ)(下)(1→3)	方法	忘れる	PT-1	
				ル-----→
				細-----→
イク	ホウホウ	ホ°		

訳: どうして行き方を忘れたのだろうか(おかしいな)。

注:口型「ポ」を伴い、忘れたことに対する疑問を表す。目細で「失敗した」という感情を表す。自分以外の人に言う場合は「不満」を表す。例14との違いに注意。

※顔の表情によって、微妙にニュアンスが違ってくる例を/忘れる/を使って示しました。これは/忘れる/に限らずよくあることです。

参考: 「良く忘れる」という意味の高齢者の表現のバリエーション

高齢者(男性)A



				下-----→	頷
忘れる(繰)	繰返し(エ)	PT-1	頭に手を載せる		
				ル-----→	
					閉
ホ°ホ°ホ°	ア-----→				

訳: 私は忘れっぽいんです。

高齢者(女性)A



				斜上-----→	
忘れる(繰)	いつも	PT-1			
				ル-----→	
					細
イ	イツモ				

訳: 私は忘れっぽいんです。

高齢者(男性)B



(別添 3)

	下	----->		額
私	良い	忘れる(線)	PT-1	習慣 頭に手を載せる
	ル	----->		
		閉	----->	
ワタシ	ヨク	ホホホホ		ハ

訳: 私はよく忘れる性質なんです。

高齢者(女性)B

	前	額	上	斜
PT-1	本当	忘れる(線)	多い	PT-1
	閉	細	----->	

訳: 私は本当に忘れっぽいんです。

違う(レ)(RE2)

違う(レ)

[1] 違う

例1

	前		下		横ふり
PT-1		PT-3			違う(レ)
	上				ル
	丸				
	ア				イ

訳: これは私のものではない。

注: 「違う」の意味。口型「イ」を伴う。否定を表す首の横振りが伴っていることに注目。

[2] 「A」ではなくて「B」(Bの強調表現)

例2

	前		横ふり		後
集まる	PT-3		違う(線)		PT-3
	ル		ル		
			細		
			イ		ココ

(別添 3)

訳: 集合場所はあちらではなくここです。

注: 「A/違う(線)/B」でBを強調するためにAと比較するのは、ろう者がよく使う表現。

例3



下	額	横ふり	前→下
遠足	明日	違う(線)	あさって そう
上	上	ル	上
		細	丸
エソク	アタ	イ	アサッテ

訳: 遠足は明日ではなくあさってですよ。

注: 例2と同様な例文。

参考: 高齢者



／遠足-1／

参考: 高齢者



／遠足-2／

[3] 確認「～ではないですか？」

* 高齢者は/違う/を 確認「～ではないですか？」の意味では使わない。また、見たことがなく、理解できないという場合もよくある。

例4



	前
見た	違う PT-2
ハ----->	
ミタ	ペ or パ

訳: あなたは見たのではないですか？

注: 「～ではないですか？」の意味。口型「ペ」or「パ」を伴う。確認+疑問の表現。例6との違いに注意。

例4-高齢者(男性)A



横向き	額	下
言う(オ)(1→3)	～した 知る	PT-3
ル	ル----->	

(別添 3)

例7

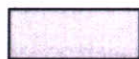


上 頷
あと 雨 行く(ヒ)(下)(3→1) 違う(レ)
ハ-----→
細-----→
アト アメ クル ----- ペ

訳: 雨が降ってくるんじゃない?

注: 例6と同様な例文。

参考-高齢者(男性)



頷 頷 頷 下 頷 下
斜 斜
男 今 都合 悪い 出席 ムリ(タ) 報告(3→1) ~した だから 今 欠席 思う
ル-----→
上
閉-----→ 閉-----→
カレ キョウ ハ° ハ° キョウ

訳: 彼は今日は都合がつかないとのことだったので、欠席だと思えます。

注: 文末に推測を表す高齢者の表現の例。

参考-高齢者(女性)



頷 後 -----→ 頷 横
ふり 斜
男 今 欠席 言う(オ)(3→1) ~した だから 行く(ヒ上)(3→1) いいえ 思う
上
細 -----→ 細
ハ° コナイ

訳: 彼は今日は都合がつかないとのことだったので、来ないと思えます。

注: 参考-高齢者(男性)と同様。どちらの例文も、なぜそう推測されるのかの理由が語られる。例文作成の段階で、高齢者の方がより具体性のある内容となる。

[5] 勧告「~したらどうか」「~した方が良いのではないか」

(別添 3)

例8

額	下
PT-2 病気 たばこ 止める 良い 違う PT-2	
ハ----->	
ビョウキ タバコ	ペ or パ

訳:あなたは病気なんだからたばこは止めた方がいいんじゃない?

注:/良い/+/違う/で「~したらどうか」「~した方が良いのではないか」という意味。単純なお勧めではなく、勧告。

例9

前下	下	前上
----->		----->
呼ぶ 母 呼ぶ 水 CL(水道) CL(水道の蛇口をきつくしめる) CL(水が漏れる) パア (下) PT-3 修理 良い 違う PT-3		
ハ-----> ル		ハ
オカアサン	ミス	ホタンホタ
ン	ハ	シュウリ
		パ or ペ

訳:ねえねえお母さん, 水道の蛇口の水漏れ直したらどう?

[6]間違い

例10

上→下→戻	下----->
郵便(3→1) 名前 漢字 違う(線)	
ル----->	
閉----->	
ナマエ カンジ イ	

訳:受け取った郵便の宛名の漢字が間違っている。

例11

額	斜→戻
レストラン CL(皿が出る) 注文 違う(線) PT-3 CL(皿を返す)	
ル ル	

(別添 3)

	閉-----→丸	
レストラン	チュウモン	イ

訳: レストランで注文したのと違うものが出てきたので戻した。

例12



	額 前-----→額	
(繰) 前		
バレ	違う(繰) 違う(繰) CL(間違ったフォーム)	違う(繰) CL(正しいフォーム)
OK		
	ル	ル
		ル
バレ		
	イ	イ
	○-----→	イ

訳: バレーボールでまちがったフォームを矯正指導した。

ムリ(レ)(RE4)

ムリ(レ)

[1] できない, 不可能だ

例1



	前	横ふり	前-----→戻
バレ	頼む(3→1)	ムリ(レ)(繰) 足 CL(折れる)	PT-1
上	ハ	ル	ハ-----→
		閉-----→	細-----→
バレ	ムリムリムリ	アシ	ピ

訳: バレーボールに加わるように頼まれたが, 足を骨折しているのでできない。

注: 「不可能だ」という意味の「できない」。やればできる時には不適切。/ムリ(レ)/を繰り返すことで遠慮がちなが, 明確な意思を表す。

例2



	額	横ふり	斜
そば	ムリ(レ)	アレルギー	PT-1
上	ル	ル-----→	
丸	閉	細-----→	
ソバ	ムリ	アレルギー	

(別添 3)

訳: 私はアレルギーがあってそばは絶対に食べられない。

注: 例1と同様の例文。

例3

	下		額		額(繰)
子供	熱	行く(ヒ)(下)(1→3)	ムリ(レ)		わかる
上	→	ル	→		
	丸		細	→	閉
コトモ		イ		ムリ	

訳: お子さんの熱が出て行かれないんですね。

注: 例1と同様な例文。

例4

	額		額→下		上→下→上
仕事	今	まで	できる	すみません	ムリ(レ)
上	→		ル	→	
丸	→		細	→	
シゴト	キョウ	マデ		イ	ムリ

訳: 今日までの仕事は大丈夫? すみません, 間に合いません。

注: 例1と同様な例文。

[2] 無理して

例5

	額	斜		前		前→
戻		横向き	斜	後		
スキー	CL(山の上に立つ)	CL(急斜面)	PT-1	技術	迷う	PT-1 帰る 方法
ない	ムリ(レ)	スキー				
上	→	ル	→	上	ル	ル
丸	閉	閉	→	丸	細	
スキー	ヤマ				ギョジュ	
ツ	エ	カエル	ホウホウ	ナイ	ムリ	

訳: スキーをしようと山頂に上がったらすごい急斜面だった。滑り下りるだけの技術はないが, 他に帰る方法もなく無理矢理滑り下りた。

例6

(別添 3)

下	横向き	斜下
PT-1	熱	ムリ(レ) 仕事
ル	----->	
細	閉	細
ムリ		

訳: 私は熱があるが, 無理をおして働いている。

注: 休むことが絶対にできない状況であることが前提となっている。

類義語: /ムリ(ヒ)/

参考-高齢者(女性)



り	額 下	後斜	前→額	横ふ
母	今	倒れる	入院	今
(サ)	行く(夕)		PT-1	熱
			ひどい	40度
			かまわない	ムリ
上			上	ル
----->			ル	----->
		細	丸	細
----->			細	----->
ハハ	イマ		ア	イマ
			オ	ヨンジユウ
				----->

訳: 母が倒れて入院したというので, 私はひどい高熱だったが, 無理をおしてかけつけた。

注: 「無理して」という場合の高齢者の表現。高齢者特有の/ムリ(サ)/が用いられている。

[3]強制して, 強引に

例7



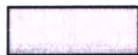
額	前		前	横ふり	下	下→前→戻
娘	彼	仕事	ない	手ぶら	ムリ(レ)	別
上	ル	ル	----->	ル	----->	
丸	細	細	----->	閉	----->	
ムスメ	カレ	シゴト	エ		ムリ	

訳: 娘の付きあっている人は無職なので強制的に別れさせる。

注: 娘が別れないと反発していることが前提。反発がないときは/ムリ(ヒ)/が適切。

類義語: /ムリ(ヒ)/

例7-高齢者(女性)



	横ふり	前
--	-----	---

(別添 3)

PT-1	娘	今	歳	30(歳)	結婚	まだ	どうしても	お見合い
上-----→							ル-----→	
						細-----→		
	イマ	トシ	サンジュウ			マダ	アン	ふくらむ

訳:私の娘は30歳になってもまだ結婚しない(できない)ので、無理やりお見合いをさせた。

注:高齢者は、例7や例7高齢者(女性)のような例文では、/ムリ(レ)/より/どうしても/の方が自然に感じる。

例8

				前→戻
ムリ(レ)	むしりとる	ひどい	PT-3	
				ル-----→
				細-----→
ムリ			オ	

訳:あの人は恐喝をする。

注:恐喝相手が反抗していることが前提の表現。反抗していないときは/ムリ(ヒ)/が適切。

類義語:[/ムリ\(ヒ\)/](#)

普通(RE7)

普通

[1] 普通, 突出していない(価値や評価のレベルに関する)

例1

		斜→戻			額	上	上→
下	前	斜					
ケーキ	おいしい	言う(オ)(3→1)	PT-3	試す	行く(タ)	食べる	普通
							ル
						閉	細
ケーキ	オイシイ			ハ	アン	フツウ	

訳:おいしいケーキがあると聞いて食べに行ってみたが、たいしたことはなかった。

注:「突出していない」の意味。口型「ウ」or「フツウ」を伴う。/食べる/の後に食べたときの反応(期待はずれ)が非手指動作として表されている。このように手話では行動の後の反応を表すことが多い(例2も同様)。

例2

(別添 3)

前	前	額(線)
PT-3 カレー おいしい?	食べる	普通
上	上-----→	
	丸	
カレー	オイシイ	アソ ○ フツウ

訳: そのカレーおいしい? まあまあだね。

注: /食べる/の後の反応が(味わう・考える)が例1と違うことに注目。

例3



額	斜→戻	前→下→斜
男 顔 普通	人気	
上	ル-----→	ル
丸	細-----→	細
かオ	フツウ	ハ

訳: あの人は特に美男子なわけでもないのに、なぜもてるんだろう。

注: /人気/の表情とその後の頭の動きで「納得がいかない」「不思議だ」という意味が付加される。

例3-高齢者(女性)



	斜	前
劇 女←PT-3 顔	ふつう	女←PT-3 でも 人気 得意
	ル	ル
	細	
外レト	かオ ウ	デモ ふくらむ ウ

訳: あの女優は特に美人なわけでもないのに、どうして人気があるんだろう。

注: 例3と同様の内容を高齢者が表した場合。高齢者は最後に/得意/をつけて疑問を示さないと文としての納まりが悪く感じる。

[2] 当たり前, もちろん, 当然

例4



下	前	前額
	下→前→戻	
宝塚 劇 見る(メ) 行く(ヒ(下))(1→2)	普通	PT-1 やみつき
わかる PT-2		
上 -----→	ハ	ハ-----
-----→		

(別添 3)

丸
細 →
カヲツカ ケキ ミ 竹 アタリマエ

訳: 宝塚見に行く? もちろん。私が大ファンなことを知っているでしょ。

注: 口型「アタリマエ」を伴い、非難・不満の意が付加される。ここでは相手も当然知っている(はずの)事柄のため、非難・不満を含んだ文となっている。例6との違いに注意。

例5

横向き	前	斜額	上→下	上
→	斜上			
PT-3 英語	朝飯前 PT-3	過去 飛行機	勉強	終わり PT-3 普通 PT-3
ル →		ル		
	閉 →	閉	細	
エイコ	プ	マ		
エ	パ	アタリマエ		

訳: あの人は英語がすごくできるんだよ。留学したことがあるんだからできて当然だよ。

注: 口型「アタリマエ」と眉ル(嫌悪)を伴い、英語ができる人のことを快く思っていないことがわかる。

例6

下	額	前	下
呼ぶ	ホテル 内	スリッパ 歩く	いいえ 靴 歩く 普通 知る 頼む
ハ →		ハ →	
細		細	細 閉
ホテル	スリッパ	クツ	

訳: すみませんが、ホテル内はスリッパではなく靴をお履きいただくことになっております。ご理解のほどお願いいたします。

注: 全文で肩が前に出ることで尊敬表現となっている。このように敬語が必要な相手や、周知のことであっても相手はそれを知らない場合は口型「アタリマエ」は付かない。(相手に非難や不満を表すことはできないから) 例4との違いに注意。

[3] 平均, 標準, 一般的

例7

下	横ふり	前
---	-----	---

(別添 3)

PT-2	酒	強い	PT-2	いいえ	普通
上	→			ル	→
				細	→
	サケ	ハ			フツウ

訳:あなたはお酒はいける方ですか。いえいえ,人並みです。

注:「平均」「標準」という意味。口型「フツウ」or「ウ」を伴う。

例8

下		斜		斜下
PT-3	行動	普通	違う	PT-3 疑問
ハ	ル	→		
	細	→		

訳:あの人は変わった行動をとる。不思議だ。

例9

額	額	額	額	額	額	後斜
テレビ	洗濯機	冷蔵庫	今	持つ	普通	PT-3(回)
			上			ル→
テレビ	センタク	レイゾウコ	イマ	オン	フツウ	

訳:現在はテレビ,洗濯機,冷蔵庫は一般に普及している。

[4] 平等

例10

額	額	額		下
男	女	差	いいえ	普通
上	→			
	サ		ビョウドウ	

訳:男女は平等だ。

注:「平等」という意味の場合は口型「ビョウドウ」を伴う。

[5] 強制力を伴う統一

例11

(別添 3)

			領	上	下		横向き	後
勉強	スポーツ	服	ワイン	色	服	白	CL(腕にライン)	普通
								ル
								細
ガッウ	タイク	フク	ワイン	イロ	シロ			—

訳:学校の運動着はワイン色で袖に白いラインが入っている物に決まっている。

注:学校における強制力で「全員同じでなければならない」という意味。口型「—」を伴う。

[6] いつも通り

例12

	領		領		下----->		横ふり
さしみ	食べる	終わり	みんな	お腹	痛い	PT-1	普通
					ル----->		
					閉----->		
サシ							
ミ	ア		ハ			◎----->	

訳:さしみを食べたら他の人は腹痛を起こしたが、私は何の異常も感じなかった。

好き(RE8)

好き

[1] 好き

例1

	下						
PT-1	ケーキ	好き	PT-1				
	ケーキ	スキ					

訳:私はケーキが好きです。

注:「好き」の意味。

[2] 希望する, (実現を前提とした)~したい, 本気で~したい

例2

前		後
---	--	---